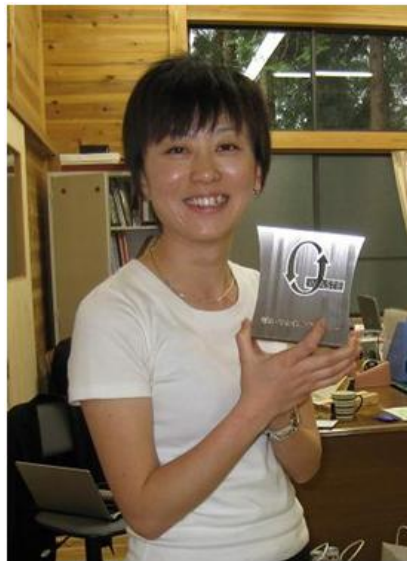


地域人材ネット

地域発ゼロ・ウェイスト推進活動

松岡 夏子 (まつおか なつこ)

NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー 理事



○ 登録者情報

所在地

徳島県上勝町

略歴

2000年神戸大学国際文化学部入学。学生時代に香川県豊島を訪れたことをきっかけにゴミ問題に興味を持つ。交換留学先のデンマークで、徳島県上勝町のゼロ・ウェイストの取り組みを知り、NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー設立のための町臨時職員として2004年に上勝町へ移住。2005年4月に同法人が発足し、理事兼初代事務局長を務める。

2008年に事務局長を退職し、理事として活動を継続。2009年5月からは神奈川県葉山町の臨時任用職員としてゼロ・ウェイスト推進に携わっている。

○ 地域発ゼロ・ウェイスト推進活動

取組の内容

ゼロ・ウェイスト推進のため、リサイクル、リユースの推進による焼却・埋め立てごみの削減を行っている。

リサイクルについては、上勝町のごみステーションの運営を通して34種類という徹底したごみ分別を実践している。町民を対象とした説明会の開催や、分別しやすい環境づくり、また分別による環境効果の掲示などの普及啓発を行い、住民の協力を得ている。

リユースについては、不要品交換場所「くるくるショップ」を町内の小学生とともに設置。町民が不要品を自由に持ち込むことができ、欲しいものは無料で持ち帰ることのできる仕組みを作った。ごみの削減に加えて、ゴミステーションが自由に物を交換できるコミュニティの場として活用されることも目指している。

また、地元の高齢者と協力して、不要になった衣類・布類のリメイク品の作成・販売を行い、ごみの削減に介護予防も兼ねた活動を目指している。



ゴミステーション-34分別のゴミステーション



くるくるショップ-不要品を町内で「くるくる」リユース

実績

ごみの34分別の実践により、多くの町民の方のご協力を得てリサイクル率は約8割を達成。リユースをすすめるくるくるショップでも推計年間2トンほどの不要品が必要な人に活用されている。(年間焼却・埋め立て量は約100トン前後)

工夫した点や苦労した点

町民各自がごみを持ち込む町内唯一のごみステーションという資源循環の拠点を最大限に活かし、リデュース、リユース、リサイクルを進めています。ゴミステーションにごみの行方を掲示したり、分別に迷うことが多いものは34分別に加えて回収箱を設置するなどの工夫を行うことで徹底した分別回収を目指しています。リユースの推進については、くるくるショップのスペース内を綺麗に保ち、ディスプレイを工夫することでリユースのイメージアップを図っています。



くるくる工房-不要な布を新たに甦らせる工房です



くるくる工房2-こいのぼりのリメイク商品が大人気！

ひとことPR

ごみ問題は地域によって人口規模・構成、地理的状況、ごみの質など事情は様々ですが、焼却・埋め立て処理を最終手段として可能な限り資源を活用するゼロ・ウェイストの理念はどの町でも取り組めることだと思います。上勝での実践が参考となり、ゼロ・ウェイストの取り組みが広がれば幸いです！

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	○	10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー	http://www.zwa.jp/
--------------------	---

戻る